

すくなひこな

おがびき

## 第2回

# 少彦名神社 大鋸挽き体験会

日時： 2015年 7月 26日（日） 13：00～15：00（雨天決行）  
 場所： 愛媛県大洲市菅田町大竹乙937-2 少彦名神社参籠殿下広場  
 指導： 山本耕平（家具職人） 山本耕平（大工） 三好洋市（製材所）  
 アドバイザー： 林和男（愛媛大学名誉教授）  
 コーディネーター： 二宮一平（建築士）

※皆さんの参加をお待ちしております（参加費無料）。  
 当日は、活動しやすい服装でお越し下さい。  
 また、恐れいりますが、各自滑り止め付の軍手をご持参下さい。

同時開催  
ワークショップ

漢方医と探す  
少彦名神社の薬草

講演と境内散策  
午前と午後の2回、各10人程度  
①午前10時半～  
②午後2時～

講師：瀧原章宏医学博士  
(帯津三敬塾クリニック医師)

## 昔のおおきなノコギリを使って みんなで木を製材してみよう！

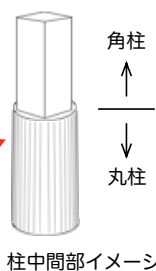
右の写真は昨年、少彦名神社参籠殿修復を前に行われた大鋸挽きイベントの様子です。機械での製材技術が向上するまでは日本全国で行われていた製材方法です。

下の写真の長丸で囲ってある柱は通し柱といって下から上までつながった一本の柱で出来ています。下側は丸太のまま、上側は角に切られています。この柱はどのようにして切りだしていたのでしょうか？

参籠殿は今春に修復を終えました。修復過程ですべてを判断することはできませんでしたが、おそらく大鋸を使って角の部分を作り出したと思われます。その参籠殿の前に大鋸（おが）という大きなノコギリを使って昔の人たちがどのように木を製材していたか、体験してみましょう！



平成26年11月 本体修復完成時



主催： 少彦名神社参籠殿修復実行委員会  
おすくな社中  
 共催： ワールドモニュメント財団  
(公社) JIA愛媛地域会  
 後援： 大洲市／(公財)竹中大工道具館  
愛媛新聞社／テレビ愛媛／大洲市森林組合  
(順不同)

連絡先：おすくな社中 090-1171-5157 (担当：台越 (だいごし))